

ビジネス総合保険 業種別の事故例

主な補償内容・補償対象	賠償責任の補償		事業休業の補償		工事の補償	財産の補償	
	◆生産物・完成作業事故 ◆リコール ◆情報漏えい ◆サイバー	◆施設 ◆事業活動遂行 ◆管理下財物	◆火災 ◆落雷 ◆爆発 ◆食中毒 ◆風災	◆水災 ◆雪災 ◆新型コロナ(オプション) ◆地震	◆建設工事 ◆組立工事 ◆土木工事	◆建物 ◆屋外設備装置 ◆設備・什器等 ◆商品・製品等	
業種別事故例	建設業	施設・事業活動遂行に関する事故		風災に関する事故	工事に関する事故		
			工事現場でクレーンで作業中に、建材が落下、歩行者にケガをさせた		強風により天井やガラス等が損傷し、施設内の機材も損傷した。営業ができず、売上が減ってしまった。		新築物件を建築中、油圧ショベルのバケットで壁をひっかけ、破損させた。
	製造業	生産物・完成作業事故に関する事故		水漏れに関する事故	財産に関する事故		
			納入した機械の設計に不具合があり、利用者にケガをさせた。		給排水設備からの水漏れにより、生産できず事業を休業した。		工場から火災が発生して納入前の商品が全焼した。
飲食業・宿泊業	生産物・完成作業事故に関する事故		火災に関する事故	財産に関する事故			
		製造・販売した弁当を食べた人が、下痢・腹痛等の症状を訴えて入通院。検査の結果、弁当からO-157が検出された。		店舗で火災が発生し、営業休止により売上が減少した。		調理場からの火災により店舗が全焼した。	
小売業	情報漏えいに関する事故		水災に関する事故	財産(設備・什器等)に関する事故			
	サイバー攻撃により、1万人分のお客情報流出した。		河川の氾濫で店舗が浸水し、事業を休業した。		閉店中の店舗に何者かが侵入し、金庫が盗まれた。		

「モレ・ダブリなく」にまとめて補償
「ビジネス総合保険制度」

賠償責任(生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行等) リスクの補償、事業休業の補償、財産・工事に関する補償を一本化して加入できます。「補償内容の重複や漏れがない心配」「どの保険に入ったらいいかわからない」「保険ごとの契約手続きが面倒」等の保険に関する不安や疑問を解決することができます。

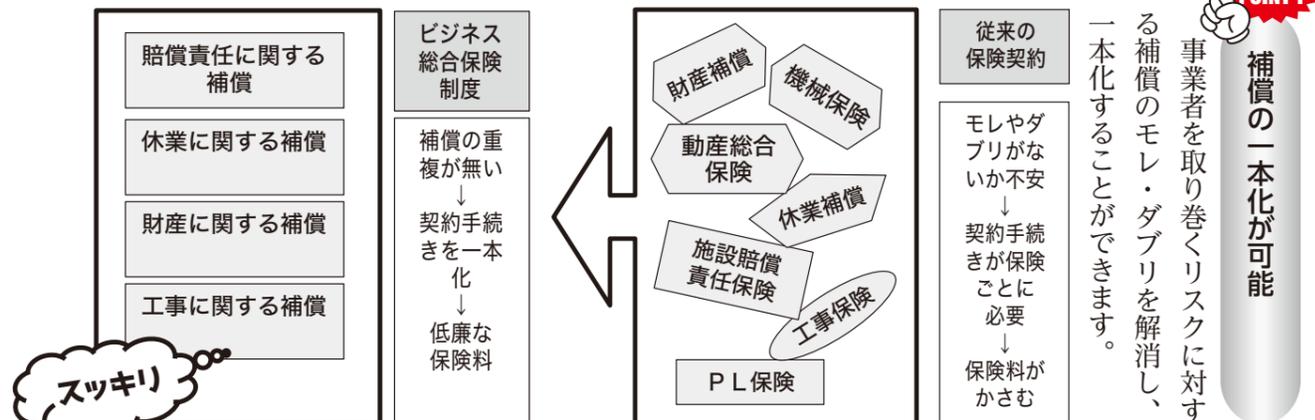
補償の範囲は

①賠償責任の補償
生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行、受託物

②事業休業の補償
火災、落雷、爆発、食中毒、風災、水災、雪災など

③財産の補償
建物、屋外設備・装置、設備・什器等、商品・製品等

④工事の補償
建設工事、組立工事、土木工事



- 付帯サービス例**(引受保険会社名は五十音順)
- ◆早期災害復旧支援サービス(損保ジャパン、東京海上日動)
火災、水災等で罹災した建物、機械・電気設備等に対して、損害拡大防止のための安定化処置、精密洗浄による汚染除去等の復旧支援を受けることができます。
 - ◆緊急時サポート総合サービス(損保ジャパン)
オプションの「サイバーリスク賠償責任補償特約」をセットいただくと、情報漏えいに対する調査・応急対応支援、信頼回復支援などの各種サポートサービスを受けることができます。
 - ◆インバウンドビジネス支援サービス(東京海上日動)
事故やトラブル時に利用できる多言語電話通訳サービスやインバウンドに関するコンサルティングサービスなどを受けることができます。
 - ◆海外展開支援サービス(東京海上日動)
海外取引に必要な知識を学べる「貿易実務オンライン講座」や海外取引の足がかりとなる情報を調査してもらえる「海外三三調査サービス」などのサービスを受けることができます。
 - ◆気象情報アラートサービス
(三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保(建設業のみ))
風災、水災等の自然災害への事前対策に有効な気象情報を配信します。気象情報のサイトやニュースを確認することなく、事業に影響を与える可能性のある気象状況の変化を把握することができます。

- POINT 2** 賠償リスクを総合的に補償
賠償責任(生産物、リコール、情報漏えい、サイバー、施設、事業活動遂行、管理下財物)のリスクを総合的に補償します。
- POINT 3** 災害による休業時の資金確保が可能
災害(火災、風災、水災、雪災等)に遭った際の休業損失を補償します。
- POINT 4** サイバーリスクも補償可能
サイバー攻撃の激化や攻撃手段の高度化を踏まえ、サイバーリスクも補償(オプション)
- POINT 5** 各種割引制度
日本商工会議所のスケールメリットで約10%割引(団体割引)